

ぽかぽか

園だより

11月

PEARL KINDER GARTEN
PEARL NURSERY SCHOOL
BABY PEARL NURSERY

早いもので11月を迎えます。すぐ新年の準備となってしまうのでしょうか。さて、さて、子育ては楽しいものですが、子育てを組織的視点で捉え、子育てと部下のマネジメントの共通点、実は一緒だと考えていますので、少し述べてみたいと思います。

子どもでも大人でも、何かを学ぶときの基本的な法則は変わりません。そのためか、仕事でリーダーが社員に行なう教育と、子どもの教育はよく似ていると思っています。子どもの教育について、仕事におけるマネジメント（管理・指導・援助）の視点から覗いてみると。

人が何かを学ぶプロセスとは「やってみせ、言ってきかせて、させてみて、ほめてやらねば人は動かじ」この格言は山本五十六のもの。山本五十六という名前を知らないママも多くなっていることでしょう。最後まで戦争に反対していたことでも知られていますが、太平洋戦争中の連合艦隊司令長官。この格言は、指導者に必要な「率先垂範」と「コーチング」をわかりやすく示した名言だと思っています。「率先垂範」とは、まずは先に立って物事を行ない、お手本を示すこと。「コーチング」とは、部下が自分で考えて動けるよう、サポートをしつつも、ある程度まかせてしまうことです。この格言は、人が何かを学ぶプロセスだとも思うのです。

さて、子どもの教育と部下への指導の共通点としては、そうでない子どもも部下もたくさんいますが、今回は自主性のない子どもと部下を取り上げてみたいと思います。

意見を持たず、感想をいわず、自分から動かない子ども。
意見を述べず、指示待ちをして、自分から動かない部下。

両者に共通しているのは、「自分で考え、行動する」が欠如していることです。部下の意見を傾聴せず、持論を変えない上司の下にいる部下は、自分で考えたり動いたりしない、指示待ち人間になってしまうものです。しかし、組織が最大の成果を出すためには、社員ひとりひとりが主体性を持ち、仕事に取り組んでいかなければなりません。上司の考えだけで物事を動かしている限り、上司の能力そのものがチームの限界になってしまうからです。

仕事の成果と子どもの成長を、同等に比較することはできませんが、部下への指導と子どもの教育には大きな共通点があるのです。

指導者が部下をサポートしつつ、仕事を任せると、当事者意識を高めた部下が、自ら考え行動するようになり、企業の大きな力となるように――親が子どもを見守りつつも、子どもの考えを尊重すると、子どもは自分で考え行動するようになり、「生きる力」を大きく伸ばしていくからです。もちろん、親の話す言葉で子どもが言葉を覚えていくように、上司のやることを見ながら部下が仕事を覚えていくように、はじめは、教育する立場にある人が、見習うべき手本を示すことも大切です。したがって、子どもの教育と部下への指導の共通点とは、「率先垂範」と「コーチング」であるというわけです。

大切なのは「承認」と「フィードバック」だと思っています。子育てと部下のマネジメントには共通点がありますが、子ども・部下が「うまくできたかどうか」ではなく、「行動を起こした事実を認めてあげ

ること＝承認」が大切だといいます。

「100点とってえらい」「契約率が9割でえらい」と結果だけに注目していると、結果が良好なときだけ調子よく、結果が悪かったときには、やる気を失ってしまう可能性があるからです。結果よりも「行動や努力」に注目し、「あきらめずによく続けたね」「よくチャレンジしたね」と声をかけていれば、行動や努力が大切だとわかり「今回はいまひとつだったけど、次はがんばろう！」と考えられるようになります。つまり承認が意欲を高めるわけです。子どもでも大人でも、他者から認められたい欲求が必ずあります。承認はそれを満たし、意欲を高め、教育する側と、される側の関係を良好にするそうです。また、「承認」のあとに「フィードバック」を与えることも大切です。改善点を示したり、ヒントを与えたりして、どうしたら改善できるかなどを自分で考えていけるよう導きます。「しっかりと自分を見ている」という安心感につながっているようにも思えます。ここで一点、100点を取ろうと努力する過程と、70点でいやと努力する過程は全く違うものです。つまり、コーチングの正体とは、「承認とフィードバック」です。ただし、ティーチングとは別物なので注意が必要なのです。ティーチングとコーチングは別物だといいます。ビジネスコーチの方の話では、ティーチング (teaching) は指導者の知識やノウハウを「教える」ことで、コーチング (coaching) は相手のなかにある意欲や行動を「引き出す」こと。日本では混同されがちなのだから。答えを持っているのは、コーチングを行なう親ではなく、コーチングを受ける子どもたち。子育てにコーチングを取り入れる目的は、子どもが自分自身のなかにある答えに気づくことです。それが、考える力を鍛えるわけなのです。ティーチングの言葉かけをコーチングの言葉かけに変えるだけでも、子どもの「自分で考える力」を引き出せるものです。ちなみにティーチングの言葉かけの代表例は「○○しなさい」、「○○しちゃいけません」、「○○したほうがいい」などですが・・・いわゆる指示命令と、禁止、親の持論の押しつけです。こうした言葉だけでは、子どもが親に対して不信感を持つほか、自分で決められない大人になってしまう可能性があるのです。また、よくママが使いがちな「なぜできないの?」、「なんで片づけられないの?」などは、子どもが責められていると感じてしまうので、次のような“なぜ・なんで”口調はNGだといいます。

大切なのは、子どもの考えを尊重することです。「こうしなさい」「なぜ?」ではなく、「どうしたい?」、「どうしたらいいと思う?」、「何から片づけられる?」、「何をしたらいいと思う?」と問いかけ、自分で考えるように促しましょう。子どもは、その問いかけに「あなたは、きっとできる」という信頼がこもっていることを、感じとってくれるはずですよ。

子どもの教育と部下の教育に共通点もありますが、しっかりと自分で考え、行動できる人に成長してくれることに期待は絶えないものでしょう。

園長 野村良司

Information

◆ Pearl Kindergarten ◆

◇11月1日(金)入園受付日

全園児休園となります。

◇11月11日(月)～12月10日(火)の期間について

音舞台に向け、歩きコース・バスコース共に降園時間が全学年30分遅くなります。

※午前教育活動日も同様です。

<歩きコース>

最年少 14時30分(午前教育活動日:11時30分) / 年少 14時45分(午前教育活動日:11時45分)

年中 15時00分(午前教育活動日:12時00分) / 年長 15時15分(午前教育活動日:12時15分)

◇【重要】歩きコース降園時のお願い

・園児から目を離して保護者の方がお話されているとお子様の怪我や事故に繋がります。物の交換などについても、9月の園だよりにて注意喚起しておりますので、十分にご理解いただきますようお願い致します。

・**下のお子さまを自転車に乗せたままにされることは大変危険です。**

必ず一度下ろしていただき、保護者の方と一緒に行動いただくようお願い致します。 ※課外教室時も同様です

◇【重要】バスコース登降園時のお願い

・バスの停留所での長時間にわたる立ち話をご遠慮ください。

・**複数のご家庭が利用されるバス停の場合、広がらずに必ず並んでお待ちください。**特に登園時については、**幼稚園に必要でないものを持ってきたり、遊びながらバスを待つことはくれぐれもご遠慮ください。**

(キックボードなどの事例が散見されているようです。十分にモラルある行動をお願い致します。)

◇冬休みのお預かりについて

期間: 12月19日(木)～27日(金) 7時30分から18時30分まで

詳細: 11月中旬を目途にれんらくアプリにて詳細を配信致します

◇七五三について

3歳・5歳・7歳は子供の成長の節目と言われ、健やかに無事に過ごした喜びをお宮にお参りするのが『七五三』です。ご家族でお祝いするなどお休みする場合は欠席扱いとはなりませんのでお知らせください。また、準備出来次第、七五三の千歳飴をお渡しますのでご家族皆様でお召し上がりください。

◇ボレロ着用について

衣替え移行期間は終了しておりますが、まだ暑さを感じる日もございます。

着用については天候によりご家庭にて判断いただき構いません。

◇小学校就学時検診について

年長クラスのお子様は、就学時検診や私立小学校の入学試験などが予定されているかと思えます。

そのような理由でのお休みは欠席扱いとはなりませんので、お手数ですがその旨を園までご一報ください。

なお、私用にて早退された場合は、教育活動に戻ることは出来ません。アフタークラスも教育活動の一環となりますので、原則として途中からの参加は出来かねますことをご理解ください。

なお、課外教室へ出席される場合は、課外教室の時間に合わせて登園いただくようお願い致します。

◇令和7年度パールクラスについて

令和7年度は以下コースでの開講を予定しております。

【開講予定コース】

- ① 1歳児・2歳児 母と子の登園コース ≪母子登園型≫
- ② 2歳児（多様な他者との関わりの創出事業活用型）最年少クラス週3日通園コース ≪母子分離型≫

【対象年齢】

- ① 1歳児・2歳児 母と子の登園コース
⇒ 2022年4月2日～2024年4月1日生まれのお子さまとお母さま
- ② 2歳児（多様な他者との関わりの創出事業活用型）最年少クラス週3日通園コース
⇒ 2022年4月2日～2023年4月1日生まれのお子さま

詳細は決定次第、パール幼稚園公式LINEやHPでお知らせ致します。
ご近所のお友だちなどで対象の方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

◆Pearl Nursery School◆

◇お洋服について

室内は床暖房やエアコンを使用しており、暖かくなっております。
トレーナーや裏起毛は避け、薄手のロングシャツ・ズボン等の室内で活動しやすい服装をご用意ください。

◇登降園時のお願い

上のお子さま・下のお子さまを自転車に乗せたままにされることは大変危険です。
必ず一度下ろしていただき、保護者の方と一緒に行動いただくようお願い致します。

◇内科検診について

11月14日(木)15:30～園医(蒲田小児科)高橋先生による今年2回目の内科検診を予定しております。

◆BaBy Pearl Nursery◆

◇帽子のゴムについて

遊んでいる最中に帽子が取れたり、引っかかって怪我に繋がりがねないので、ゴムが伸びていないか確認し、伸びている場合はお子様に合わせてゴムの手直しをお願い致します。

◇ロッカー内のお洋服の衣替えについて

朝・晩は肌寒く、午前中は汗ばむ季節ですので、ロッカーの中には長袖・半袖の両方をご用意ください。
また、長袖は手を洗う際に濡れやすいため、袖口がゴムバージョンの方がオススメです。
※袖や首元から隙間風が入って寒いので、お子様に合ったサイズのものをご用意ください。

◇オムツについて

登園後、オムツからパンツへ履き替えるお子様は、朝着用しているオムツへの記名をお願い致します。

◇内科検診について

11月12日(火)15:00～園医(蒲田小児科)高橋先生による今年2回目の内科検診を予定しております。

11月 2024



		Kindergarten	After	Pearl Nursery School	BaBy Pearl Nursery			
1	金	入園受付 (在園児休園)			園庭遊び	金	1	
2	土					土	2	
3	日	文化の日					日	3
4	月					月	4	
5	火		おおかみさん今何時?	園庭遊び	園庭遊び	火	5	
6	水	新入園児園服採寸	ドーナツ作り		★身体測定	水	6	
7	木	音あそび	お店屋さんごっこ	★体操遊び・身体測定	園庭遊び	木	7	
8	金	お誕生日会 (12月)	リトミック			金	8	
9	土					土	9	
10	日					日	10	
11	月		9マス鬼ごっこ	園庭遊び	園庭遊び	月	11	
12	火	避難訓練	おせんべ焼けたかな?			火	12	
13	水		ストレッチ		★避難訓練	水	13	
14	木	歌あそび	イントロクイズ	★体操遊び	園庭遊び	木	14	
15	金		信号ゲーム	避難訓練		金	15	
16	土					土	16	
17	日					日	17	
18	月	音あそび	ぬりえ	園庭遊び	園庭遊び	月	18	
19	火		ダンス			火	19	
20	水		折り紙		★12月の製作	水	20	
21	木		カプラ	★体操遊び	園庭遊び	木	21	
22	金		なべなべそこめけ			金	22	
23	土	勤労感謝の日					土	23
24	日					日	24	
25	月		探偵ゲーム	園庭遊び	園庭遊び	月	25	
26	火		あやとり			火	26	
27	水		12月カレンダー		★お誕生日会	水	27	
28	木		花いちもんめ	★体操遊び	園庭遊び	木	28	
29	金		ステレオゲーム	お誕生日会		金	29	
30	土					土	30	
		・11月11日より音舞台まで降園時間が30分遅くなります。	ピンクの文字の日は製作を行います。	★体操遊びの日は、体操服でお越しください。	★印の日は体操服登園です。			

11月 指導計画

- Pearl Kindergarten -

[年長] ねらい： クラスや学年の友だちを認め合い、全員で目標に向かって取り組む。

健康	全身を使って遊び。安全に過ごす。
人間関係	友だちとルールを決めて一緒に協力して遊ぶ。
環境	物の扱い方を知り、大切に使用する。
言葉	感じた事や考えた事を自分の言葉で伝える。
表現	製作：造形あそび 歌：UTABUTAI に向けて

[年中] ねらい： 行事に向けて、全員で協力することを意識する。

健康	気温に合わせて衣類を調整し、常に身だしなみを整える。
人間関係	友だちと助け合い、協力する気持ちを持つ。
環境	自分のものだけでなく、友だちや共有のものも整える。
言葉	相手の気持ちを考え、言葉を選んで伝える。
表現	製作：造形遊び 歌：UTABUTAI に向けて

[年少] ねらい： 友だちと協力し、同じ気持ちを持って一緒に活動する楽しさを味わう。

健康	気候に合わせて衣服の着脱を自ら行う。
人間関係	相手の気持ちを理解して行動しようとする。
環境	自ら身だしなみを整えようとする。
言葉	優しい言葉を使い、想いを相手に伝えようとする。
表現	製作：造形あそび 歌：どんぐりころころ、UTABUTAI に向けて

[最年少] ねらい： 気温差に留意した環境の中で健康的に過ごす。

健康	ボレロの着脱を自分で行い、脱いだボレロをロッカーにかけきれいに整える。
人間関係	ごっこ遊びを通して友達との関わりを楽しむ。
環境	戸外から戻った際や、食事の前に手洗い・うがい行い、感染予防を心掛ける。
言葉	挨拶など、場面ごとに必要な言葉をつかう。
表現	製作：造形あそび 歌：UTABUTAI に向けて

- Pearl Nursery School - - BaBy Pearl Nursery -

[2歳児]

ねらい	保育者を通じて友だちとの関わりを持ち、一緒に遊びことを楽しむ。 自分で遊んだものは、自分で片付けようとしたり保育者と一緒に片付け、 ものを大切にしようとする気持ちを持つ。
-----	---

[1歳児]

ねらい	保育者や友だちと言葉のやりとりを楽しむ。 リズムあそびや園庭あそびを通じて思いっきり身体を動かすことを楽しむ。
-----	--

11月年長クラス

造形遊び

今回の造形遊びでは、動物園を作りました♪ 今までの年長クラスで行ってきたものを総合的に用いて、まずは立体の動物を一人ひとりに製作してもらいました。

動物が完成した後は、大きな1つの模造紙に動物園を作り、各クラスオリジナルの動物園が出来ました★立体が少し難しいと困っている子が近くにいると、「一緒に作ってみよう」と声を掛けているお友だちや、同じ動物を作る子同士と一緒に集まり、お互いの意見を出し合いながら動物を作っている姿も見られました。動物園が完成した後は、自分たちで作った動物園を探検して過ごしました。



集団遊び

FESTA後に行った集団遊びでは、2回目のドッジボールを行いました。縄跳びでコートを作っている段階で、「ドッジボールだ!」と嬉しそうに話してくれる姿も見られました。1回目の時より、ボールの投げ方や、外野か内野のどちらににいるか自分たちでルールを理解しながら、楽しんでいました☆ ドッジボールをしている時はもちろん、応援をする時も常に全力で応援をし、負けてしまい悔しい気持ちになっても勝ったクラスのお友だちに拍手をする素敵な姿が見られ、さすが年長クラスのお友だちだと感じる素敵な時間となりました♪



クラス別サーキット

今回のクラス別サーキットでは、側転を行いました。側転では、利き手や利き足によって、手や足を出す向きが変わってくるので、子どもたちには、自分の行いやすい向きで実践してもらっています。まだ、手や足をどのように動かせばいいのか分からない子や、線の上まで上手く飛び越えられない子、足が上まで上がらない子もいますが、側転の練習も始まったばかりですので、まずは、手・手・足・足のリズムをつかめるように今後も引き続き取り組んで参りたいと思います。



窯焼き

今回の窯焼きでは、土粘土を使いお皿を作りました。普段使う油粘土とは異なる感触や匂いを楽しんでいる姿が見られました。年長クラスでは、説明の際に、土粘土は山から持ってきた事、昔は固い花崗岩で200年前にあった岩とお話をして頂きました♪土粘土の歴史に驚きながら、自分の作るお皿の大きさや厚さを均一になるように考えながら作っていました! 様々な想いを込めながら、成長を感じられる手形の付いたオリジナルのお皿☆日に日に乾燥して固くなっていく過程を観察しながら、変化を楽しみたいと思います。



11年中クラス

音舞台

12月12日に行われる音舞台で演奏する曲が決定いたしました！年中クラスはYMOの「BEHIND THE MASK」です★曲自体、とてもカッコイイのですが、さらにかっこいいポイントが…何と太鼓を使って演奏するのです！子どもたちは、太鼓なんて幼稚園にあるの？という様子でしたが、実は宮太鼓(FESTAで使われているもの)締め太鼓、平太鼓が4台もあるんです。さて、そんな太鼓ですが、とても難しい。同じリズムですので、叩くタイミングが合わなければバラバラに聞こえてしまいます。ですので、太鼓、指揮、鍵盤ハーモニカ、伴奏と全ての呼吸を合わせなければなりません。また、年中児全員で一曲を演奏する事。初めての挑戦です。そのため、どのような曲が仕上がるか私たちも想像ができません。想像ができないからこそ、より高みを目指し、より良い姿へと導けるのではないかとプラスに捉えています。きっと子どもたちは様々なことを吸収し、行動してくれることと思います。今後も鍵盤ハーモニカの活動、頑張ります！応援よろしくお願いたします！



丸シールとビニールテープで構成遊び

丸シールとビニールテープを使って構成あそびを行いました。この2つを主に使い、表現するのは難しいのでは？と思ったのですが…電車やツリーハウス、雪だるま、お花など工夫をしながら作っている姿が見られました。そんな方法があるのね！？と驚かされ、楽しく造形遊びを進める事ができました。完成した作品はどれも彩り豊かで素敵でした♡

今回の造形あそびでは、子どもたちの豊かな表現力を伸ばしていきたいと感じる時間となりました。その良い部分を伸ばしていけるように、声をかけていきたいと思っております。

光と影

10月からすくわくプログラムというものが始まりました。テーマは「光と影」。全部で4回行う予定です。その中で、日常生活に必要な不可欠な光、日常でよく見る影について興味を深め、知っていく時間にしたいと思っています。普段過ごしていて、光と影を気にしながら過ごすことはないかと思えます。ですが、少し気にしてみると、気づくことや面白い事がたくさんあります。これをきっかけに、日常生活におけるなぜ？をたくさん発見し、探求する楽しさを知って欲しいと思っています。第一回目は、影絵劇で使用するシアターを使って手影絵クイズとシルエットクイズを行いました。手影絵ではどうやってやっているのかと真似をする子どもたちが多くいました。シルエットクイズでは、ハサミやクラスキャップ、ビニール傘などを使いました。その中で、透明ではない物は影が黒くなり、透明なものはその物体の色が見える事に気がつきました。クイズの後にはシアターの後ろ側を見学。初めてみる裏側に興味津々でした。スマホのライトを使えば簡単に行えますので、是非寝る前に手影絵などやってみてくださいね！



窯焼き

以前から子どもたちが楽しみにしていた窯焼き！普段と違う粘土に興味津々な様子が見られました。色の違いや硬さの違いだけでなく、冷たさや匂いや感触の違いを感じ、土粘土の良さを感じてくれたようです。自分たちで、ああでも無いこうでも無いと考えながら、自分の好きな模様をつけ、世界に一つのお皿を作り上げていました。作った後は、乾燥して色が変化していく過程も楽しんでいる子どもたち。ただ楽しく行うのではなく、気づきや学びを大切にしていきたいと改めて感じる事ができました。次は、色付けですね♪「何色にしようかな？」と友だちと話をし、楽しみにしてくれているようです。持ち帰りまではもう少し時間がかかりますが、楽しみにお待ちください★

年少クラス

11月号

絵画

今回の造形あそびはハロウィンに向けて、かぼちゃオバケの絵を描きました。久しぶりに使う絵の具は、使い方を確認しながら黄色と赤を混ぜてオレンジ色を作ることに挑戦！初めて色を混ぜる経験をしたお友だちは「オレンジに変わった！」と目をキラキラ輝かせている子がたくさんいました。中には、自分が想像しているオレンジ色にならず、繰り返し微調整をする姿もありましたが、最後まで諦めずに頑張りました。絵の具の量によってオレンジの色の濃さが様々に！個性あふれる表情のかぼちゃオバケが完成しました♪



鍵盤ハーモニカ

2学期から年少クラス合同で行なっている鍵盤ハーモニカ。大切にしていることは、1音でも多く吹けたときの喜びや達成感を感じてもらふこと、みんなで気持ちを揃えて吹くことです。また、子どもたちが「楽しい！」と感じながら行うこと・「楽しい」から「できた！」という感覚・「またやりたい！」という前向きな気持ちに繋がるように、大切に取り組んでいます。子どもたちには「吹かないときはホースはリボンで待つこと」「先生の合図を見て音を止めること」を毎回伝えながら進めています。先生の目を見ることが上手になってきた年少クラスのお友だち。鍵盤ハーモニカの時間はいつも以上に真剣な眼差しで先生を見ているため、音を吹くタイミングや止めるタイミング、正しい指使いで弾けるお友だちが増えてきました☆音舞台に向けて年少クラス全員で息を合わせて取り組み、子どもたちが楽しみながら行えるように進めていきたいと思ひます♪



窯焼き

窯焼きにみんなで初挑戦！初めて触る土粘土の感触にドキドキしながらも、両手で押しとお皿の形を作り、手形を入れた世界に1つしかないオリジナルのお皿作りを行いました☆子どもたちは説明を聞いているときから、いつも以上に真剣な表情がたくさん見られました。また、手形を入れた後は好きなように粘土棒で模様を描きました。パール幼稚園の窯焼きは素焼き、色付け、本焼きをして完成となります。子どもたちと一緒に作ったお皿の色や固さが変化する過程も観察をしながら楽しみたいと思ひます。どのようなお皿が出来上がるのか、保護者の皆様もぜひ完成を楽しみにしててください♪



遊びに来てくれました♪

東京都スポーツ推進大使のゆりーとくんと仮面ライダーガヴがパール幼稚園に遊びに来てくれました♪会う前はゆりーとくんと仮面ライダーガヴのことを知らないと言っていたお友だちもいましたが、実際に会ってみると笑顔で嬉しそうにダンスやハイタッチをしたりして楽しんでいました。ライダーベルトは降園時にもつけて、ルンルンで帰るお友だちがたくさんいましたね。みんなが頑張っていたらまた誰か遊びに来てくれるかな？楽しみですね！

